

講義科目名称： がん治療看護介入演習Ⅱ

授業コード： 6630600800

英文科目名称： Advanced Nursing intervention for cancer PatientⅡ

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	1学年	2単位	選択 がん看護CNS必修
担当教員			
◎石田和子、樺澤三奈子、船越和弘、石田卓士、小木学			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 後期 【授業時間】 30時間 【担当教員】 【氏名】 ◎石田 和子 【所属】 新潟県立看護大学 【研究室】 317 【メールアドレス】 kazukoi@niigata-cn.ac.jp 樺澤 三奈子 同上 318 minako-k@niigata-cn.ac.jp 船越 和弘 新潟県立中央病院 石田 卓士 同上 小木 学 同上 【大学の科目区分】 専門分野 【DP1】 ◎ 【DP2】 ○ 【DP3】 ○ 【DP4】 ○ 【DP5】 ◎ 【DP6】			
------	---	--	--	--

到達目標	1 既習の基礎知識・技術（フィジカルアセスメント、臨床薬理学、病態生理学、がん病態生理学と支援技術）を活用し、がん患者を受け持ち、ヘルスアセスメント、臨床判断と治療看護介入など必要な内容を総合的に判断し、ケアとキューを融合した支援を実施することができる。		
授業概要	病院における演習を通してがん患者のヘルスアセスメントを習得し、がん薬物療法や緩和診療に参加し、有害事象や苦痛の把握、治療継続の判断、有害事象や苦痛の緩和に向けた治療計画の立案、実施、評価といった一連の臨床診断過程を学ぶ。		
授業計画	1 授業内容 授業形態： 演習 学修課題： がん患者のアセスメント：演習① 学修内容： ・がん患者のヘルスアセスメント・フィジカルアセスメント 備考： 船越 石田（卓） 小木 石田（和） 2 授業内容 授業形態： 演習 学修課題： がん患者のアセスメント：演習② 学修内容： ・がん患者のヘルスアセスメント・フィジカルアセスメント 備考： 船越 石田（卓） 小木 石田（和） 3 授業内容 授業形態： 演習 学修課題： がん患者のアセスメント：演習③ 学修内容： ・がん患者のヘルスアセスメント・フィジカルアセスメント 備考： 船越 石田（卓） 小木 石田（和） 4 授業内容 授業形態： 演習 学修課題： がん患者のアセスメント：演習④ 学修内容： ・がん患者のヘルスアセスメント・フィジカルアセスメント 備考： 船越 石田（卓） 小木 石田（和） 5 授業内容 授業形態： 演習 学修課題： がん患者のアセスメント：演習⑤ 学修内容： ・がん患者のヘルスアセスメント・フィジカルアセスメント 備考： 船越 石田（卓） 小木 石田（和） 6 授業内容 授業形態： 演習 学修課題： がん患者のアセスメント：演習⑥ 学修内容： ・がん患者のヘルスアセスメント・フィジカルアセスメント 備考： 船越 石田（卓） 小木 石田（和） 7 授業内容 授業形態： 演習 学修課題： がん患者のアセスメントの発表 学修内容： 備考： 石田（和） 8 授業内容 授業形態： 演習		

	<p>学修課題：治療を受けているがん患者治療看護介入 臨床判断と治療的介入計画 演習①</p> <p>学修内容：・がん薬物療法中の患者、緩和ケアを受けている患者の有害事象、苦痛の程度を把握し、 治療継続の判断、有害事象や苦痛の緩和に向けた治療計画の立案・実施・評価を行う。</p> <p>備考：船越 石田（卓） 小木 石田（和）</p> <p>9 授業内容</p> <p>授業形態：演習</p> <p>学修課題：治療を受けているがん患者治療看護介入 臨床判断と治療的介入計画 演習②</p> <p>学修内容：・がん薬物療法中の患者、緩和ケアを受けている患者の有害事象、苦痛の程度を把握し、 治療継続の判断、有害事象や苦痛の緩和に向けた治療計画の立案・実施・評価を行う。</p> <p>10 備考：船越 石田（卓） 小木 石田（和）</p> <p>授業内容</p> <p>授業形態：演習</p> <p>学修課題：治療を受けているがん患者治療看護介入 臨床判断と治療的介入計画 演習③</p> <p>学修内容：・がん薬物療法中の患者、緩和ケアを受けている患者の有害事象、苦痛の程度を把握し、 治療継続の判断、有害事象や苦痛の緩和に向けた治療計画の立案・実施・評価を行う。</p> <p>11 備考：船越 石田（卓） 小木 石田（和）</p> <p>授業内容</p> <p>授業形態：演習</p> <p>学修課題：治療を受けているがん患者治療看護介入 臨床判断と治療的介入計画 演習④</p> <p>学修内容：・がん薬物療法中の患者、緩和ケアを受けている患者の有害事象、苦痛の程度を把握し、 治療継続の判断、有害事象や苦痛の緩和に向けた治療計画の立案・実施・評価を行う。</p> <p>12 備考：船越 石田（卓） 小木 石田（和）</p> <p>授業内容</p> <p>授業形態：演習</p> <p>学修課題：治療を受けているがん患者治療看護介入 臨床判断と治療的介入計画 演習⑤</p> <p>学修内容：・具体的には、以下の内容を含む。 ★がん薬物療法：悪心・嘔吐、倦怠感など ★緩和ケア：オピオイドローテーション</p> <p>13 備考：船越 石田（卓） 小木 樺澤</p> <p>授業内容</p> <p>授業形態：演習</p> <p>学修課題：治療を受けているがん患者治療看護介入 臨床判断と治療的介入計画 演習⑥</p> <p>学修内容：・具体的には、以下の内容を含む。 ★がん薬物療法：悪心・嘔吐、倦怠感など ★緩和ケア：オピオイドローテーション</p> <p>14 備考：船越 石田（卓） 小木 樺澤</p> <p>授業内容</p> <p>授業形態：演習</p> <p>学修課題：演習成果の発表と評価</p> <p>学修内容：臨床判断と治療的介入計画演習①～⑥から学び、看護援助に役立てることの検討する</p> <p>備考：石田（和） 樺澤</p> <p>15 授業内容</p> <p>授業形態：演習</p> <p>学修課題：課題と支援の探求</p> <p>学修内容：介入演習を専門看護師活動に照らし、今後の課題を検討する</p> <p>備考：石田（和） 樺澤</p>
事前・事後学習	<p>事前学習：適宜指示する。</p> <p>事後学習：適宜指示する。</p>
評価方法、評価基準	到達目標に対して、レポート 50%、プレゼンテーション 30%、課題分析能力 20%を総合的に判断する。
テキスト	教科書は特に指定しない。
参考図書・資料等	必要に応じて提示する。
受講、課題、資料配布等のルール	演習要項を参照する。
教員からのメッセージ	授業に関する質問等がある場合、メールアドレスにお問い合わせください。
オフィスアワー	石田、樺澤が窓口となり対応する。事前にメールで連絡すること。